

新型コロナウイルス感染症対策について

【感染予防ガイドライン】

1. 自宅で検温し体温記録表に記載して持参してください。37℃以上の発熱の場合は自宅待機してください。咳、のどの痛み、鼻の症状や味覚障害、嗅覚障害などの症状がみられる場合や、37.5℃以上の発熱の場合は病院で必ず受診してください。またその後、平熱に下がった場合でも病院で受診し医師の判断を仰ぐようにしてください。その場合は必ず担任に連絡してください。自宅で体温測定できない場合は、学校で体温測定をお願いします。
2. 同居者やアルバイト先などに新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者がいる場合は登校を控えてください。またその場合は必ず担任に連絡してください。状況により3日～7日間の出席停止にします。なお、欠席による不利益が生じないように配慮いたします。
3. 校舎の1階実習室前と各教室前に消毒用のアルコールを設置しますので、手指の消毒をしてください。始業・終業時、休憩時間後トイレ内で手を触れる場所は職員がドアノブ等共有部分の消毒を実施いたします。なおトイレ洗浄時はフタを閉めて洗浄を行ってください。
4. 教室内では3つの密（密閉・密集・密接）を避けるようにしてください。間近での会話や密接が発生するような学習は行いません。休み時間には学生同士が密接に近づくことがないように教職員が指導いたします。休み時間ごとに十分な換気を行います。みなさんもその際には協力をお願いします。
5. 校内では必ずマスクを着用してください。マスクを準備できない場合は担任に相談してください。また、校内で発熱や体調が悪くなった場合は、必ず担任へ連絡してください。
6. 昼食はご自身のテーブルにて1人で摂ってください。マスクを外しますので特に注意してください。会話は行う場合は必ずマスク着用をお願いします。学生同士でのボディタッチはしないよう気をつけてください。
7. 何か困ったことや不安なことがあれば、一人で抱え込まずに担任に相談してください。「感染しない」「感染させない」を心がけ、マナーを守ってくださるようお願いいたします。

国内での新型コロナウイルス感染状況を見ましても、まだまだ予断を許さない状況です。授業にあたっては、感染拡大の危険性をふまえ、最大限の予防対策を取りながら進めていく所存です。